

毎週日曜発行 2017 10/8

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



みんなは自動車レースに興味ある？ 猛スピードのレーシングカーを操るレーシングドライバーはカッコいいよね。かほピョンはきょう、中嶋大祐選手(28)に話を聞いたよ。

中嶋選手は、F1レーサーのお父さんを持ち、小さいときから車が身近にある環境で育ちました。「走ったり、飛んだりという自分の体を使う

以外に味わうスピード感が、すごく気持ちよかったです」

レーシングドライバー
中嶋 大祐さん (28)
 =TCS NAKAJIMA RACING所属=

続 **お仕事**
の現場



初めてゴーカートを運転した11歳のとき、中嶋選手はカーレーサーになることを強く意識します。「運動ができる子でも車の運転が下手な子もいるし、その逆もある。それが運転の面白いところ」と話します。

レースでの最高時速は300キロにもなります。「とにかく速いスピード



時速300キロ次を予測し運転

で走るの、状況を見ながらの反応だけでは間に合わないんです。だから予測する力もレーサーには求められるんですよ」といいます。

運転免許を取得した2



中嶋選手は「レースは、ドライバーの力だけでは勝てない。車を設計(せっけい)する人、組み立てる人、みんなの力が必要なチームスポーツなんだよ」と話します

007年、18歳の時に出場した初めてのレース「フォーミュラチャレンジジャパン」で優勝を飾ります。「好きなことに夢中になって一生懸命練習していたら、優勝でき



今の中嶋選手の目標

は、参戦している日本国内最高峰のカーレース、スーパーフォーミュラで優勝すること。毎年9月にスポーツランドSUGO(宮城県村田町)でレースがあり、今回は17位でした。「最高位が昨年のSUGOでの2位なので、かならずこの場所です1位を取りたいんです」



頭を守るヘルメット。デザインは、日本人初のF1レーサーで現在チームの監督を務める中嶋選手のお父さん、悟さんのモデルが基になっている

かほピョンは、中嶋選手の目に宿る強い決意を目にしたよ。表彰台で中嶋選手がトロフィーをかざせるよう、みんなも応援しようね!

今週の注目ニュース

◇8日(日) ブリヂストン・ワールドソーラーチャレンジ2017(～15日、オーストラリア・ダーウィン-アデレード)
 約3000キロのコースを走りぬく2年に1度のソーラーカーレース。日本からもチームが参戦するよ。

◇13日(金) 幕末サミット(京都市)
 日本が武士の時代から近代国家にかじを切る分かれ目となった「大政奉還」から今年で150年。京都、会津若松、高知などゆかりの都市の市長らが集まり、交流するんだ。

- 2 サイエンス
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね
- 小学校
- 6 英語
- 7 かほくワークシート
- 8 投稿特集